

2022年5月25日

報道関係 各位

キンドリルジャパン株式会社
ネットアップ合同会社

キンドリルとネットアップ、クラウド移行と変革を迅速化するアライアンスを発表

非構造化データからの洞察抽出とイノベーション実現に注力

世界最大級の IT インフラストラクチャサービスプロバイダーであるキンドリル（NY 証取：KD）と、クラウドドリブンデータセントリック ソフトウェア企業の米ネットアップ（米国カリフォルニア州）は本日、オンプレミス、クラウド、エッジ環境に保存されたデータから洞察を引き出して、お客様のビジネス変革を支援するためのグローバルアライアンスを発表しました。

今回のアライアンスで両社は、あらゆる業界のお客様がテキストベースの書類、画像データ、音声・動画ファイル、IoT デバイスやその他のソースを含む膨大な量の非構造化データを管理し、ビジネス価値を引き出して最大化できるように支援します。

両社は、キンドリルの IT インフラとマネージドサービスに関する専門性と、ネットアップのパブリッククラウドにおけるリーダーシップ、ならびにエッジからコア、クラウドにわたる拡張性を組み合わせて、お客様企業が複数のプラットフォームやクラウドにまたがるデータにアクセス、分析して、洞察を導き出せる新しいソリューションを構築していきます。

キンドリル グループプレジデント エリー・キーナン（Elly Keinan）氏のコメント

「ネットアップとの戦略的関係を拡大し、お客様がデータおよび IT インフラで抱える喫緊の課題について解決を支援できることを嬉しく思います。両社の専門性と技術的リーダーシップを組み合わせることで、あらゆる業界のお客様企業がより多くの重要アプリケーションをクラウドに移行できます。そして、IT を進化させる中で非構造化データから得られる価値の高い洞察を活用できるようになるでしょう」

米ネットアップ社 CEO ジョージ・クリアン（George Kurian）のコメント

「大量の非構造化データを従来の構造化データとともに管理・分析する能力は、データドリブン型ビジネスへの変革を実現する上でますます重要なものとなってきています。ネットアップとキンドリルの戦略的パートナーシップは、お客様の将来のイノベーションとビジネス成果を推進し、クラウド導入を加速させるデータインフラサービスを共同で提供できるようにします。これまで主要産業で共に成功を収めてきましたが、これからキンドリルとの関係を強化し、データを活用しようとする他の市場でも課題に取り組むソリューションで協力する時期がきました」

両社は、これまで 15 年以上にわたって最適なソリューションを提供してきたコラボレーションに基づいて、専門性を改

めて結集します。そして、より効率的かつ効果的にデータを管理、分析、最適化しながら、重要な意思決定に必要な情報を提示して、お客様のビジネス推進を支援する革新的なソリューションを開発していきます。

また、非構造化データを活用する際の柔軟性、汎用性、価値の向上を提供する高度な「ストレージインフラ as a Service」ソリューションを共同で開発し、お客様企業がデータからビジネス価値を引き出せるように支援します。

さらに、データ管理を強化して洞察抽出を支援するために、以下のような業界特有の課題に対応する新たなハイブリッドクラウドソリューションとサービスを共同開発していきます。

自動車／製造：プロセスの迅速化と顧客嗜好の把握の向上

金融：顧客満足度の向上と、ターゲットをより明確にしたサービスの提供

この資料は米キンドリル、米ネットアップが5月19日に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

キンドリル (Kyndryl Holdings, Inc.) について

キンドリル (NY 証取：KD) は、世界中の企業が日々の業務で利用する、複雑かつミッションクリティカルな情報システムを設計、構築、管理する IT インフラプロバイダーです。キンドリルは、世界で約 9 万人のプロフェッショナルを擁し、60 カ国以上でフォーチュン 100 の 75% に相当する企業を含む 4,000 社超のお客様にサービスを提供しています。詳細については、www.kyndryl.com をご覧ください。

ネットアップについて

ネットアップは、データを中心に考えながらグローバルなクラウド戦略で業界をリードする企業です。DXが加速するいま、データを活用してビジネスをリードしようとする企業や組織を支援します。クラウドでの開発、クラウドへの移行、オンプレミスでのクラウドレベルの環境構築など、データセンターからクラウドまでのアプリケーションを最適な状態で実行できるシステム、ソフトウェア、クラウド サービスを提供しています。こうした多彩な環境にわたって機能するソリューションを通じて、企業や組織が独自のデータファブリックを構築し、いつでもどこでも必要なデータ、サービス、アプリケーションを、適切なユーザに安全に提供できるようにしています。詳細は www.netapp.com/ja をご覧ください。ネットアップ合同会社はネットアップの日本法人です。

NetApp、NetApp のロゴ、<https://www.netapp.com/company/legal/trademarks/> に記載されているマークは、NetApp, Inc. の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。